

■町のうつりかわり

年代	町のできごと	年代	町のできごと
明治 6	6つの小学校ができる。	昭和50	川俣一船引線が国道349号線になる。
6	郵便とりあつかい所できる。	50	針道保育所ができる。
7	外木幡小学校ができる。	51	東和駐在所になる。
7	針道村と小手森村が合わさり針道村となる。	51	大冷害にみまわれ稲が減収になる。
12	針道、太田に役場ができる。	52	安達東高校針道校舎がなくなる。
12	今の消防団のものとしくみができる。	52	4つの中学校が統合して東和中学校になる。
13	木幡村から布一、布二、深田、布四が太田村にうつる。	52	歯科診療所が開かれる。
20	巡査派出所 <small>じゅんさはしゅつしよ</small> ができる。	52	町民運動場ができる。
22	北戸沢村と南戸沢村が合わさり戸沢村、内木幡村と外木幡村が合わさり木幡村、下太田村と上太田村が合わさり太田村とそれぞれなる。	54	東和中学校が新しい校舎になる。
26	針道に生糸市場 <small>きいと</small> ができる。	54	東和町憲章、町の花・木・鳥が制定される。
26	針道大火で148戸もえる。	56	戸沢住民センターができる。
35	大暴風雨にみまわれる。	57	木幡住民センターができる。
41	針道字町 <small>でんとう</small> に電灯がともる。	58	太田住民センターができる。
42	針道大火で103戸もえる。	62	下田保育所がなくなり、東和町立戸沢幼稚園 <small>こうほち</small> ができる。
大正 1	馬市場が山木屋から針道にうつる。	63	第50回国民体育大会カヌー競技会場候補地 <small>こうほち</small> になる。
8	小浜実業銀行針道支店ができる。	平成 2	役場新庁舎の建築がはじまる。
11	二本松一針道間に電話が通じる。	3	木幡第二小学校水舟分校が廃校となる。
14	二本松一太田若宮間に乗合自動車走る。	3	太田に工業団地がつくられる。
昭和 9	冷害、大凶作にみまわれる。	4	役場新庁舎が完成する。
22	はじめて選挙により村長をえらぶ。	平成 7年	ふくしま国体カヌー競技東和町開催決定 <small>かいまい</small>
23	安達高校針道分校ができる。(定時制)	町民の歌「伸びゆく東和」ができる。	
30	針道、木幡、太田、戸沢の各村が合わさり東和村となる。	5	大冷害に見舞われ農作物に大打撃 森林センター(ウッドイーハウスとうわ)開設
35	東和町となる。	6	防災行政無線放送開始 屋内ゲートボール場「スパーク東和」開設
39	東和町商工会ができる。	文化センター開設	
39	東和町町章ができる。	国道349号針道バイパス開通	
40	三農協が合わさり東和町農協となる。	7	夏無沼キャンプ場開設
41	東和町公民館新築、母子健康センターができる。	第50回国民体育大会(ふくしま国体)カヌー競技開催	
44	東和町に幼稚園ができる。	福島県が男女総合優勝(2連覇)	
48	安達地方広域行政組合消防署東和分遣所 <small>ぶんけんじよ</small> ができる。	秋篠宮ご夫妻がご来町	
49	町立北戸沢小熊の谷分校がなくなる。	合併40周年記念式典開催	
49	町立青少年自然の家が開かれる。	8	カヌー競技全国大会を開催
49	集中ごう雨 被害約5億円	9	住宅団地「佐勢ノ宮ニュータウン」分譲開始 中山間地域総合整備事業(18億円)開始